

八千代市子ども・子育て支援に関する アンケート（ニーズ調査）案



国必須	国の必須設問	独自	独自の設定
国任意	国の任意設問	変更	国の設問を変更
次世代	次世代と同じ設問		

調査ご協力のお願い

日頃より八千代市政にご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年8月、国において「子ども・子育て支援法」をはじめとする子ども・子育て関連3法が成立したことを受け、幼児期の学校教育・保育や、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するための「子ども・子育て支援新制度」が、平成27年度にスタートする予定です。新制度では一人一人の子どもが健やかに成長するよう支援するため、全国すべての市町村で5年を一期とする子ども・子育て支援事業計画を策定し、計画的に事業を実施することとなっております。

本市におきましても、この事業計画を策定するにあたり「子ども・子育て支援新制度」の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、子ども・子育て支援の現状や皆様の利用希望などを把握するためのアンケート調査を実施いたします。

つきましては、お忙しいことと存じますが、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

ご回答いただいた内容は、今後の本市の子ども・子育て支援施策を考えていくうえでの重要な資料といたします。

回答するに当たってお読みください

調査票は無記名でご回答ください。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

ご記入いただいた調査票は、切手は貼らずに同封の返信用封筒に入れ1月26日（日）までにポストにご投函ください。

本調査に関わるお問い合わせは下記までご連絡ください。

●お問い合わせ先● 八千代市役所 子ども部 元気子ども課

電話：047-483-1151（内線2261）

E-mail：genki1@city.yachiyo.chiba.jp

（用語の定義）

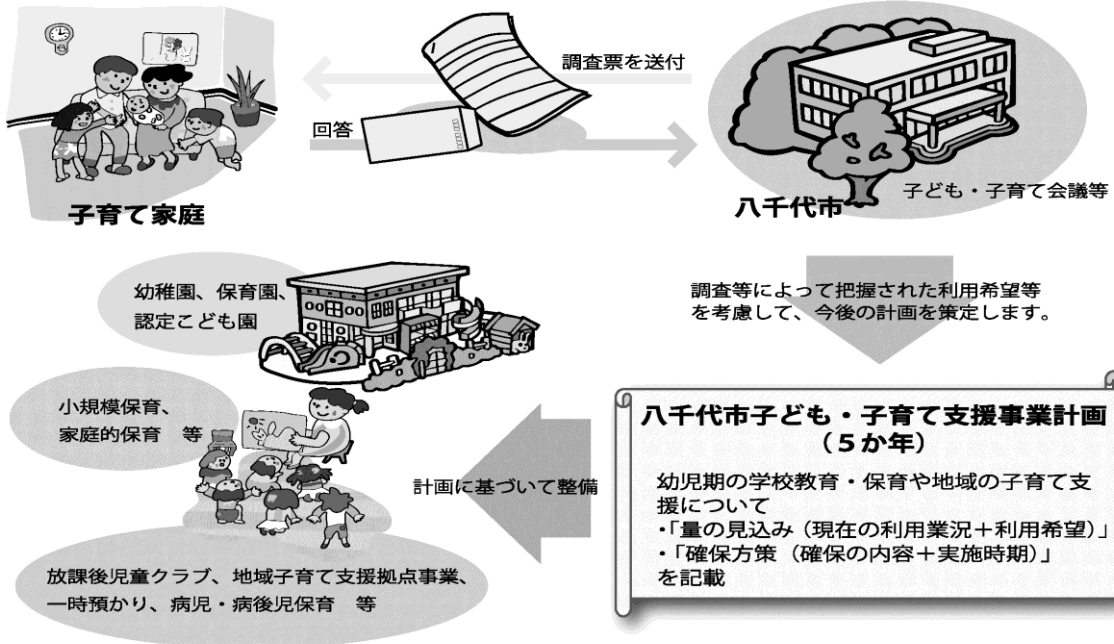
この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・子育：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援。
- ・教育：問11までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問12以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています。

○調査の対象は、「あて名のお子さん」です。他にきょうだいがいても「あて名のお子さん」についてのことで回答してください。

○ご記入は、黒や青のボールペンや鉛筆など濃い色の筆記具で、はっきりとお書きください。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます。



□＜お住まいの地域＞についてうかがいます□

国必須 問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. 阿蘇地区
[米本・神野・保品・下高野・米本団地・堀の内・上高野の一部（阿蘇中の学区内にある上高野地区）]
2. 村上地区
[村上・下市場・村上団地・村上南・勝田台北・上高野の一部（村上東中の学区内にある上高野地区）]
3. 睦地区
[桑納・麦丸・桑橋・吉橋・島田・神久保・小池・真木野・佐山・平戸・島田台・大学町・尾崎]
4. 大和田地区
[大和田・萱田・萱田町・ゆりのき台・大和田新田の一部（萱田中・大和田中の学区内にある大和田新田地区）]
5. 高津・緑が丘地区
[高津・高津東・緑が丘・高津団地・大和田新田の一部（高津中・東高津中の学区内にある大和田新田地区）]
6. 八千代台地区 [八千代台東・八千代台南・八千代台西・八千代台北]
7. 勝田台地区 [勝田台・勝田・勝田台南]

□封筒のあて名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます□

国必須 問2 あて名のお子さんの学年をご記入ください。（口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

小学 年生

国必須 問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。

きょうだい数 人 末子の生年月 平成 年 月生まれ

国必須 問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

国必須 問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

国必須 問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

□子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます□

国任意 問7 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問7-1 へ 2. いない／ない ⇒ 問7-2 へ

国任意 問7-1 問7で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族 2. 友人や知人
3. 近所の人 4. 子育て支援施設 (地域子育て支援拠点 等)・NPO
5. 保健センター・保健所 6. 保育士
7. 幼稚園教諭 8. 民生委員・児童委員
9. かかりつけの医師 10. 市の子育て関連担当窓口
11. その他 ()

国任意 問7-2 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子育て中の先輩ママに妊娠中の不安や悩みを聞いてもらえるようなところ
2. 妊娠中からの仲間づくりや、出産前からのサポート
3. 乳幼児期の子育てについての講座や親子で参加する催しの開催
4. 子育て中の親がリフレッシュできる機会の提供
5. 病院の受診や保護者の入院、介護などに対応してくれるサポート
6. 育児疲れ・子の看護疲れなどに対応してくれるサポート
7. ふたごや年子などの子育てや移動などのサポート
8. 特になし
9. その他 ()



□あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます□

国必須

変更

問8 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。母親・父親それぞれに当てはまる番号1つに○をつけてください。※雇用形態ではなく、1日の労働時間でお答え下さい。

(1) 母親	(2) 父親
1. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パートタイム等(「フルタイム」以外の就労) で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3. パートタイム等(「フルタイム」以外の就労) で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パートタイム等(「フルタイム」以外の就労) で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4. パートタイム等(「フルタイム」以外の就労) で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない	6. これまで就労したことがない

問11へ

問9へ

問10へ

国必須

変更

問9 問8で「3・4」(パートタイム等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パートタイム等(「フルタイム」以外) の就労を続けることを希望	3. パートタイム等(「フルタイム」以外) の就労を続けることを希望
4. パートタイム等(「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい	4. パートタイム等(「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい

国必須

変更

問10 問8で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 母親	(2) 父親
1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったころに就労したい	2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態	3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態
ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)	ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム等(「ア」以外) →1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間	イ. パートタイム等(「ア」以外) →1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> 時間

次世代 問 11 あて名のお子さんの母親にお伺いします。父子家庭の場合は問 12にお進みください。お子さんの出産前後それぞれ 1 年以内の就労状況について、あてはまる番号に 1 つだけ○を付けてください。

1. 離職した（出産後 1 年以内に再就職した場合は 2 を選択してください。）（→ 問 11-1 へ）
2. 就労していた（育休を取得した場合及び再就職した場合を含む。）（→ 問 12 へ）
3. 出産の 1 年以上前から働いていなかった（→ 問 12 へ）

次世代 問 11-1 「問 11」で、「1. 離職した」を選択された方にうかがいます。離職した理由として最も近い理由の番号に 1 つだけ○をしてください。

1. 保育サービスが利用できる見込みがなかった
2. 職場において育児休業をする環境になかった
3. 上記 1 と 2 の両方の理由から離職した
4. 仕事を続けることへの親族の理解が得られなかった
5. 子育てに専念したかった
6. その他（)

□あて名のお子さんの、放課後などの過ごし方についてうかがいます□

国必須 問 12 あて名のお子さんは、小学校の放課後（平日の授業終了後）の時間を、どのような場所で過ごしていますか。実際の状況をお聞かせください。

変更

放課後の居場所（当てはまる番号すべてに○）	過ごしている日数
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館(18 歳未満の子どもを対象とした屋内型児童厚生施設) 【八千代市では未開設】	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
5. 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 学童保育所	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. 認可外保育施設及び私立幼稚園が実施している学童保育	週 <input type="text"/> 日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
8. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい
9. 児童会館、公民館、公園	週 <input type="text"/> 日くらい
10. その他（具体的に：)	週 <input type="text"/> 日くらい

*学童保育所は、就労などにより昼間家庭に保護者がいない子ども（原則として小学校 1～3 年生）を対象に、指導員の支援の下で、授業が終わった後の遊びや生活の場を提供するサービスです。

○利用料 … 月額 10,000 円

○利用時間 … 月～金曜日：放課後～午後 7 時まで / 土曜日： 午前 8 時～午後 5 時まで
夏休み等の長期休業期間：午前 8 時～午後 7 時まで

□あて名のお子さんの地域の子育て支援事業等の利用状況について うかがいます□

次世代 問 14 これまでにあて名のお子さんについて、次の①から⑧までの地域の子育て支援拠点事業等を利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いますか。事業ごとに、「1 はい」、「2 いいえ」のいずれかに○を付けてください。さらに「これまでに利用したことがある」事業については、1週間あたり、あるいは1ヶ月あたりの利用回数をご記入ください。

	これまでに利用したことがある			今後利用したい		
	はい	利用回数		いいえ	はい	いいえ
		1週間あたり	1ヶ月あたり			
①児童館【八千代市では未開設】	1	回	回	2	1	2
②子ども相談センターの相談	1	回	回	2	1	2
③ファミリー・サポート・センター	1	回	回	2	1	2
④病児・病後児保育	1	回	回	2	1	2
⑤本市の情報・相談サービス	1	回	回	2	1	2
⑥児童発達支援センター(ことばと発達の相談室を含む)	1	回	回	2	1	2
⑦公民館の夏休み子ども教室	1	回	回	2	1	2
⑧放課後子ども教室「新川わくわくプレーパーク」	1	回	回	2	1	2

<サービスの説明>

- ①児童館(18歳未満の子どもを対象とした屋内型児童厚生施設)【八千代市では未開設】
- ②子ども相談センター:18歳までの子どもとその家庭の総合相談窓口
- ③ファミリー・サポート・センター:保育園・学校などの時間外の預かりや、育児疲れのリフレッシュ等、地域の中で会員同士が助け合う制度。(対象年齢:0歳から10歳まで)
- ④病児・病後児保育:保育園・学童保育所に通っている子どもが病気で、保護者が看護できないときに一時的に預かる制度
- ⑤放課後子ども教室「新川わくわくプレーパーク」:自然林等を活用して遊ぶことができる場所

国必須 問 15 問 14 のような地域の子育て支援拠点事業等について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

変更

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。(自治体における料金設定を示す)。

1. 利用していないが、今後利用したい

1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

□あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う 一時預かり等の利用についてうかがいます□

国必須 問 18 あて名のお子さんについて、通学等や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も□内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

利用している事業	日数(年間)
1. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	□ □ 日
2. ベビーシッター	□ □ 日
3. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)【八千代市では未実施】	□ □ 日
4. その他 ()	□ □ 日
5. 利用していない	

国必須 問 19 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字)。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	1年あたりの 日数	1回あたりの 時間
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、 リフレッシュ目的	□ □ 日	□ □ 時間
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	□ □ 日	□ □ 時間
ウ. 不定期の就労	□ □ 日	□ □ 時間
エ. その他 ()	□ □ 日	□ □ 時間
オ. 子育て疲れ・子の看病疲れ	□ □ 日	□ □ 時間
2. 利用する必要はない	/	

国必須 問 20 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. 親族(同居者を含む)・知人にみてもらった	□ □ 泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	□ □ 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	□ □ 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 泊
	カ. その他 ()	□ □ 泊
2. なかった		

国任意 問 20-1 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならない場合、どのような対処方法を望みますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

変更

- | |
|---|
| 1. 親族(同居者を含む)・知人にみてもらいたい |
| 2. 短期入所生活援助事業(ショートステイ【八千代市では未実施】)を利用したい |
| 3. 2以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用したい |
| 4. 利用しない |
| 5. その他() |

□育児休業の取得状況についてうかがいます□

国任意 問 21 あて名のお子さんが生まれたとき、母親・父親は、それぞれ育児休業を取得されましたか。

変更

母親(当てはまる番号1つに○)	父親(当てはまる番号1つに○)
1. 取得した(取得中である)	1. 取得した(取得中である)
2. 取得していない → 問 21-8 へ	2. 取得していない → 問 21-8 へ
3. もともと就労していなかった → P 1 2 へ	3. もともと就労していなかった → P 1 2 へ

国任意 問 21-1 問 21 で「1」(取得した・取得中)に○をつけた方にうかがいます。取得後に職場復帰されましたか。また、取得中の方は、取得後に職場復帰する予定ですか。母親・父親それぞれについてお答えください。

変更

母親(当てはまる番号1つに○)	父親(当てはまる番号1つに○)
1. 取得後、職場復帰した	1. 取得後、職場復帰した
2. 取得中であり、職場復帰する予定	2. 取得中であり、職場復帰する予定
3. 育児休業中に離職した → P 1 2 へ	3. 育児休業中に離職した → P 1 2 へ

国任意 問 21-2 問 21-1 で、「1」(復帰した)または「2」(復帰予定)に○をつけた方にうかがいます。育児休業から職場復帰する時期は、年度初め(4月)の保育園等への入園の時期に合わせましたか。母親・父親それぞれについてお答えください。

変更

※問 21-1 で「2」(復帰予定)に○をつけた方は、現時点の見込みをお答えください。

※実際には、年度初めに希望する保育園等に入園できなかった場合も、「1」を選んでください。

母親(当てはまる番号1つに○)	父親(当てはまる番号1つに○)
1. 年度初めの入園の時期に合わせた	1. 年度初めの入園の時期に合わせた
2. 特に合わせていない	2. 特に合わせていない

国任意 問 21-3 問 21-1 で、「1」(復帰した)または「2」(復帰予定)に○をつけた方にうかがいます。職場復帰されたのは、あて名のお子さんが何歳何カ月のときですか。また、希望としては、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何カ月のときまで取りたかったですか。母親・父親それぞれについてお聞かせください。

変更

※問 20-1 で「2」(復帰予定)に○をつけた方は、現時点の見込みをお答えください。

母親(当てはまる番号1つに○)	父親(当てはまる番号1つに○)
復帰の時期: □歳 □□カ月のとき	復帰の時期: □歳 □□カ月のとき
希望: □歳 □□カ月まで	希望: □歳 □□カ月まで

国任意 問 21-4 問 21-3 で、「復帰の時期」を「希望」よりも早く回答された方にうかがいます。希望より早く復帰された理由を、母親・父親それぞれについてお聞かせください。

変更

母親（当てはまる番号すべてに○）	父親（当てはまる番号すべてに○）
1. 希望する保育園等への入園のため	1. 希望する保育園等への入園のため
2. 配偶者や家族の希望	2. 配偶者や家族の希望
3. 経済的な理由	3. 経済的な理由
4. 人事異動の時期や仕事の節目だった	4. 人事異動の時期や仕事の節目だった
5. その他（ ）	5. その他（ ）

国任意 問 21-5 問 21-3 で、「復帰の時期」を「希望」よりも遅くと回答された方にうかがいます。希望より復帰が遅くなった理由を、母親・父親それぞれについてお聞かせください。

変更

※問 21-2 で「2」(復帰予定)に○をつけた方は、ご回答いただく必要はありません。→ 問 21-6 へ

母親（当てはまる番号すべてに○）	父親（当てはまる番号すべてに○）
1. 希望する保育園等に入れなかった	1. 希望する保育園等に入れなかった
2. 自分や子どもなどの体調不良	2. 自分や子どもなどの体調不良
3. 配偶者や家族の希望	3. 配偶者や家族の希望
4. 職場の受入れ態勢の問題	4. 職場の受入れ態勢の問題
5. 子どもをみてくれる人がいなかった	5. 子どもをみてくれる人がいなかった
6. その他（ ）	6. その他（ ）

国任意 問 21-6 問 21-1 で、「1」(復帰した)または「2」(復帰予定)に○をつけた方にうかがいます。

変更

もし、あて名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる保育園等があれば、1歳になるまで育児休業を取得しましたか。あるいは、預けられる保育園等があっても1歳になる前に復帰しましたか。母親・父親それぞれについてお答えください。

※問 21-1 で「2」(復帰予定)に○をつけた方は、現時点の希望をお答えください。

母親（当てはまる番号1つに○）	父親（当てはまる番号1つに○）
1. 1歳になるまで育児休業を取得した	1. 1歳になるまで育児休業を取得した
2. 1歳になる前に職場復帰した	2. 1歳になる前に職場復帰した

国任意 問 21-7 問 21-1 で、「1」(復帰した)または「2」(復帰予定)に○をつけた方にうかがいます。

変更

もし、お勤め先に、お子さんが3歳になるまで育児休業を取得できる制度があった場合、希望としては、何歳何カ月のときまで取りたかったですか。母親・父親それぞれについてお聞かせください。

※問 21-1 で「2」(復帰予定)に○をつけた方は、現時点の希望をお答えください。

母親	父親
□ 歳 □ □ カ月まで	□ 歳 □ □ カ月まで



